



2020年5月1日発行
1916年5月1日創刊
発行/小川 健一郎
編集/大阪 YMCA 広報室
〒550-0001
大阪市西区土佐堀 1-5-6
Tel 06-6441-0894
Fax 06-6445-0297
URL: <http://www.osakaymca.or.jp>

YMCA 大阪青年

5



YMCAが目指す「共創」

YMCA総合研究所では、企業、研究機関、大学等で経験を積まれた方々を研究員として招き入れ、専門知識をYMCA事業に活かすはたらきを進めています。今回はお二人の研究員に、大阪YMCA中期計画が掲げている「共創」をテーマとしてYMCAに対する想いを中心に語っていただきました。

司会者: YMCAが目指す組織内での「共創」とは、どのようなものだと考えられていますか。

糸川: 企業であれば、「共創」の目的は複数部門が協力した新規マーケット拡大や事業開発と明確です。YMCAでは、ウェルネス事業部や学校事業部等の各事業目的ははっきりとしています。YMCA全体としてどうなっていくのかという、ゴールのイメージが大切なのではないのでしょうか。

津村: 現場それぞれの想いを大切にしつつ、全体の方向性や目的に立ち返る、また、自由性があるので自分が主体的に動く意識と共に「全体⇄現場」の往還が必要だと思います。学校・社会教育や福祉も含めて教育を全体的に捉えられることもYMCAの魅力の一つです。しかし、もっと内部同士のコラボも可能なのではないかと思います。

糸川: ウェルネス、学校、幼稚園等いずれにしても、子どもから大人も含めて「人間性の育成」ということは、一つのゴールイメージではないかと思えます。幼児から大人まで、どのステージでも、一生YMCAにつながるという流れの中での共創が大切になってくると思えます。

司会者: では、YMCAが外部と「共創」するには、どのようにすればいいのでしょうか。

津村: YMCAの実績や社会貢献を知り、今私たちが行っているどんなに小さいと思われることも含めて、社会とのつながりを明確にすることも一つです。

糸川: 企業が他社と共同契約を結ぶ場合は、他社の事例実績調査を行い、マイルストーンとゴールの設定を精査してからはじめて契約に至るのが一般的です。YMCAは幼児から大人までの様々な公益事業の現場を持っています。ここから得られる知見を、研究成果として発表、発信し、外部から見える実績として積み重ねていくことが大切です。また、これら業績を有機的な知識の積み重ね、いわゆる知的財産としていくことも重要であると思えます。

司会者: YMCAの役割として、ボランティアや地域市民と共に社会課題を掘り起こし、コーディネートしていく共創が重要ですが、お二人はどのようにお考えでしょうか。

糸川: 事業を通して市民と常につながり、また社会課題を事業にしていって、相互連関の考え方が重要だと思えます。その中で総合研究所が各事業を取りまとめるか、取りまとめる部署のプレーンとして関わることが大切になってくると思えます。

津村: 現場ではあたたかく真摯に活動が成されていると、いつも感じます。その中で現場と総合研究所が共創し仲間として、実践に併せて客観的、理論的にも捉える視点が伴えば、もっと社会との共創が見つかり、しやすくなるのではないかと。また、学生YMCAと社会課題に対する共創ができれば面白いのではないのでしょうか。

糸川: YMCAの強みは、地域社会の中にフィールド(現場)を持って日々実践していることです。また世界中のYMCA現場とのネットワークを持っていることなど、地球市民としての強みを洗い出して表出することが大切になってくると思えます。

津村: YMCAは「総合的な教育機関」としての意識をもち再認識すること。また、先代の積み重ねてきたYMCAの歴史を再確認し、各立場で見えないモノを見えるカタチで意識的に「残して」継承していくことも大切でしょう。

司会者: 最後に何かメッセージをお願いします。

津村: 目まぐるしい変化で近い将来も予測し難い中、YMCAとしてどのような全人教育をしていくのか対話し考え行動することで、みんなで“YMCA”ができたと思います。

糸川: 人がつながり育まれる場所ならYMCAに行けば大丈夫と社会に思ってもらえるようにしたいです。

司会者: 本日は、ありがとうございました。

いとわしげかず

糸川重一さん

YMCA予備校で学び、大学時代はコースボランティアリーダーや予備校教師として関わった。卒業後は製薬会社に研究者として28年間勤務。グローバル企業での品質保証業務の責任者を経て、昨年からは総合研究所の研究員となる。

つむらじゅうり

津村樹理さん

大学で学生YMCAに所属し諸社会課題に関わる。学生YMCAや母校を通してYMCAに繋がりがつつ、在外日本人幼稚園や病棟保育を経て青年海外協力隊の幼児教育隊員として活動。帰国後は国立大学附属幼稚園で勤務等を経て、昨年からは総合研究所の研究員となる。

■大阪YMCAの使命

大阪YMCAは、聖書に示されたイエス・キリストの愛と奉仕の生き方に学び、YMCAの世界的な運動に連なり、希望を持って、共に生きる社会の実現をめざします。

- ボランティア精神をはぐくみ、互いに協力し、明るくあたたかい地域社会の形成に努めます。
- すべての世代の人びとが、出会いと生きがいを見いだすための、生涯にわたる気づきと学びの活動を展開します。

- 未来を築く力強い子どもたちを、家庭・地域社会と共に育てます。
- 生命を尊重する心を養い、自然と人間が調和する働きをすすめます。
- 世界の人びとと力を合わせ、環境、人権、貧困の課題に取り組み平和で公正な世界をめざします。

キャンプ100



ウエルネス事業部 阿南国際海洋センター長 **管田 斉** 南事業長 **小西 雄希**

日本で初めてキャンプを始めたのがYMCAです。そして2020年は100周年の記念の年です。組織キャンプの先駆者ヘンリー・デモックは、「キャンプを通して新しい価値の創造」を提唱しました。今日、世界で起こっている急激な変化、新型コロナウイルスにみるグローバルな課題、気候変動による世界各地での災害、技術革新・AIの普及によるライフスタイルの変化、人口問題など世界における課題は山積みです。その中でキャンプの大切さを改めて思い起こします。キャンプは、生命の神秘、友情の大切さ、人に仕える喜び、他者を通しての自己の気づきと内省、協力や自立する心を育みます。YMCAの創設者ジョージ・ウィリアムズとその仲間、社会的弱者や青年の育みに仕えることを使命としました。私たちは「ひとりがよくなると世界はきっと変わる」ということを指針とした活動を再確認し、歩みを進めています。そして今年キャンプ100周年を迎えるにあたり、キャンプを通して新しい価値の創造という挑戦をしていきます。



みんな集まれ! キャンプ100記念イベント

① キャンプ100記念シンポジウム

「キャンプ100チャレンジ」をテーマに、今年の夏は、生活習慣病や新型コロナウイルスの影響などの現代社会の様々な課題に向き合うキャンプを企画しています。その過程を通して、YMCAキャンプの新しい価値を見出し、これからのキャンプをともに考える機会とします。当日は、YMCAグローバルネットワークにおいて、海外のYMCAキャンプ事例発表や他団体と協働したキャンプの報告を予定しています。キャンプの新たな可能性を発見し、参加者や報告者との新たな出会いを期待していただきます。

日程：2020年11月7日(土)午後
場所：大阪YMCA会館 2階 ホール

② キャンプフェス

「キャンプ」という言葉から、何をイメージしますか。皆さんそれぞれの思い出があるのではないでしょうか。キャンプと聞いてすぐに連想できるようなワクワクするブースを開き、いまキャンプに参加する子どもたち、子どもの時によくキャンプに参加していたという親世代の方、また青春時代にボランティアリーダーとしてキャンプ活動に没頭していたOBOGと、誰もが集ってキャンプを味わい楽しめる空間にします。お越しいただき、一緒につくりましょう。

日程：2020年11月8日(日)
場所：六甲山YMCAグローバルラーニングセンター
対象：キャンプに興味・関心のある方、YMCA会員とその家族
内容：キャンプソングライブ・キャンプファイヤー・クラフトなど、キャンプでのプログラム体験ブースなど

問合せ...大阪YMCA ウエルネス事業本部 TEL:06-6779-8362



グランドリュニオン(大同窓会)開催のお知らせ



これまで大阪YMCAに関わられたボランティアリーダーOB・OG、予備校卒業生の大同窓会を開催いたします。様々な世代を超えたつながりで久しぶりの懐かしいひと時を過ごしたいと思います。

日程：11月28日(土)
場所：大阪YMCA会館

詳細は大阪青年9月号でご案内いたします。



写真は2020年2月16日に開催された堺YMCA同窓会のものです。

ユースボランティアリーダー活動感謝会



ウエルネス事業部 ユーススポーツ事業長 **竹中 豊明**

新型コロナウイルスの感染防止のため、YMCA活動の自粛が続く中、3月23日(月)に大阪、3月28日(土)に徳島の2019年度ユースボランティアリーダー(以下、リーダー)36名が門出を迎えました。大阪YMCA会館の礼拝では日本基督教団五月山教会の有澤慎一牧師、小川健一郎総主事から社会に羽ばたくリーダーたちへエールが送られました。

それぞれの会場では、リーダー代表が活動についての想いを語りました。「続けてきたからこそ見ることのできる景色がある。ぜひ、後輩たちに

同じ景色を見てほしい。」「やりたいことがみつかった、それがつながっていくところがYMCAである。」

大阪YMCAの活動から、社会がよくなっていくためには、彼らの存在が何より必要です。子どもと寄り添うリーダーは子どもの力を引き出します。

今年度は、メンバー・来賓・リーダーOBOGの参列はかきませんが、リーダーをいつも温かく見守り、支えていただいた皆様に感謝いたします。そして、また引き続き、リーダーの自主性を大切に、ともに活動を進めていきます。



Voice of Youth No.1



GYCに参加して変わった私

2018・2019年度GYCユースコミッティー会長 **樋口 美保**

私は大阪YMCA主催のグローバルユースカンファレンス(GYC: Global Youth Conference)を通して、協調性、自己認識、グローバルな視点を持つことが、その人の可能性を引き出す鍵になるということを知りました。GYCに参加したことで、私の視野はよりグローバルなものに変わり、世界中に友達をつくることができ、様々なスキルを身につけることができました。このことは、私の日常生活にとても良い影響を与え、私の周りにある社会的課題について、より深く考える機会が増えました。

将来、私は国籍や性別、身分が妨げにならないグローバルな社会で働き、若い世代に刺激を与えられるようなリーダーシップを発揮したいと思っています。私の声で、学問的なことだけでなく、知的な面でも彼

らに影響を与えたいと思っています。GYCに参加した経験から、この新たな夢は生まれました。また、私だけでなく、参加者全員が刺激を受けました。今後、GYCは多様化する社会を変えていくための道になると信じています。



写真中央が筆者

はなれていてもつながっている

YMCA「コロナウイルス拡散・感染防止」キャンペーン



大阪YMCAをはじめ全国各地のYMCA、またYMCAにつながる諸団体では、日本中にあるそのネットワークを活かして、若者を中心とした層に、コロナウイルス拡散防止のための、不要不急の外出、イベント参加などを中心とする行動を自粛するよう伝えています。

YMCAは、日本全国200カ所以上で活動し、そのプログラムに参加する多くは子ども、ユース(中学生～専門学校生・大学生)となります。また、保育所、幼稚園、学童保育に通う児童の保護者など、20代、30代の年齢層へのアプローチも、併せて行っています。

このキャンペーンは、集団行動を控え、適切な距離を保ちつつ、新型コロナウイルス拡散・感染防止を全国規模で大きな効果を出すことを意図しています。

YMCAは、互いに認め合い、高めあう「ポジティブネット」のある豊かな社会を創ることをビジョンとして掲げ、取り組みを進めています。感染防止を行うことで、人と人との物理的距離は離れてしましますが、わたしたちはつながっていることを大切にキャンペーンを進めていきます。

※本キャンペーンは国内で生活をする留学生を含めた外国籍の方々へも広く知らせるため、多言語で発信をしています。



目に見えない新型コロナウイルスは、私たちの生活のどこにでもいます。
例えば、握手やハグを控えるのと同じように、人が集まる場所に向くのを控えましょう。
今このような時だからこそ安全で健康に暮らすために
自分を思い、他人を思いながら行動しましょう。
でも、忘れて、

**安全のために、はなれていても
わたしたちはつながっています**

ポジティブネットは、互いの存在や個性を認め合い、高め合うことのできる、善意や前向きな気持ちによってつながる、YMCAが提唱するネットワークです。

日本YMCA同盟

公益財団法人 日本YMCA同盟 〒160-0003 東京都新宿区西日本橋町2-11 Tel 03-5367-6640 Fax 03-5367-6641



大阪YMCA創立記念礼拝のお知らせ

大阪YMCA創立記念の日(1882年6月4日)が近づいてまいりました。しかしながら、今年度のお大阪YMCA創立記念礼拝は、新型コロナウイルス感染症の影響により、Yボランティアおよび教職員が大阪YMCA会館で一堂に集う礼拝を開催せず、WEB配信での記念礼拝といたします。礼拝は日本聖公会大阪教区主教 磯晴久先生に奨励いただきます。創立の志に立ち返り、心新たに未来に歩みを進めるために、YMCAを愛する方々とともに、祈りと願いを共有したいと思います。

なお、WEB配信の方法については、大阪YMCAのHPにてご案内いたします。

問合せ… 大阪YMCA 統括本部 総務
TEL:06-6441-0894
E-mail:info@osakaymca.org

会員・賛助会員としてのご協力に 感謝申し上げます。

2020年3月度報告・敬称略

【新規会員】

片山 咲
川西 真愛美
神保 美保子
高尾 咲葵
堀 日菜子
吉岡 大樹

【継続会員】

足達 泰司
池田 俊一郎
市田 恒夫
伊藤 圭介
乾 涼香
井上 都志弘
井上 陽子
井之上 芳雄
入江 保夫
岩坂 二規
植下 五郎
上田 乃生子
宇都宮 垂穂
尾形 丈二
岡田 美奈子
小川 道雄
奥田 和弘

鍛治田 雅弘
嘉藤 美希
金岡 重雄
神谷 尚孝
川島 洋一
川俣 茂
久保 秀美
栗田 智輝
小寺 規久子
小西 和子
小森 敬久
酒井 哲雄
桜井 和之
志田 育夫
末岡 成夫
滝口 敏行
竹内 靖子
田中 八重子
谷川 寛
谷場 悠也
津野 忠昭
寺岡 博也
寺川 克
戸ノ本 千紗
土肥 奈津貴
中井 文音

梨子田 次朗
錦織 一郎
野村 忠彦
則武 秀尚
橋本 拓朗
長谷川 洋一
浜崎 正三
廣田 康人
福永 嘉彦
部坂 仁
ベンジャミン ミツダ
前田 貴史
牧口 望
南出 和余
村上 徳光

望月 強
森浦 隆之
文字 文男
八束 浩一
山内 信三
山崎 充輝
山地 和家子
山田 弥栄子
山本 直嗣
雪本 洋美
吉田 誠二
吉田 全孝
若木 正実
和田 佐保
渡辺 貴子

【継続賛助会員】

株式会社イマイチ
共栄社化学株式会社
株式会社甲南保険センター
有限会社サイテックエンタープライズ
株式会社創元社
株式会社田邊空気機械製作所
日東化成株式会社
パナソニック株式会社
株式会社ワイサービス

大阪YMCA早天祈祷会のお知らせ

5月15日(金)に実施予定の早天祈祷会は中止といたします。

大阪YMCAのホームページで
その他の情報をご覧いただけます。

